



35歳以上の被扶養者・任意継続でご加入中の方へ

# 平成30年度健診費用補助制度のご案内

当組合ではみなさまの健康管理のため、生活習慣病やがんの検診の費用補助を行っています。  
「忙しいから」「どこも悪くないから」と先延ばしにせず、1年に1回は健診を受けましょう！

## 対象者

35歳以上の被扶養者・任意継続加入者  
(平成31年3月31日時点のご年齢)

●平成30年4月1日時点から受診日まで継続して当組合に加入している方が対象です。

## 受診期間

平成30年4月1日～平成31年3月31日

健診の種類と自己負担額 年度内に下表の①～④の中より1つ補助が受けられます

自己負担額が 変わります	① 人間ドック	② すこやか健診	③ 地域巡回健診 (女性対象)	④ 特定健診 (40～74歳対象)
自己負担額 (●印の検査)	50歳以上:20,000円 50歳未満:26,000円	8,000円	8,000円	なし
受診場所	人間ドック指定医療機関(全国約450ヵ所)		公共施設など (指定の会場)	市町村の指定する 病院等
実施期間	通年		地域によって異なる	通年 (一部市町村は期間限定)
基本検査項目	問診・身体測定・血圧	●	●	●
	肺機能検査	●	—	—
	心電図	●	●	●
	眼底検査・眼圧検査	●	—	—
	胸部X線	●	●	●
	胃部X線	●	●	●
	血液検査・尿検査	●(34項目)	●(27項目)	●(27項目)
便検査	●	●	●	—
腹部超音波	●	—	—	—

## オプション検査

- ◆乳がん検査(エコーかマンモのいずれか一方無料)
- ◆子宮がん検査(無料)
- ◆腹部超音波(4,200円)
- ◆前立腺がん検査(200円※55歳以上無料)
- ◆C型肝炎検査(1,400円)
- ◆脳ドック(7割)
- ◆肺がん精密検査(7割)

オプション検査を  
ご希望される場合は  
必ず予約時に  
お申込みください！



平成30年度の補助についての受診にかかわる注意点や受診までの手順につきましては、  
4月上旬頃にご自宅に送付した『平成30年度 健診費用補助制度のご案内』をご覧ください。

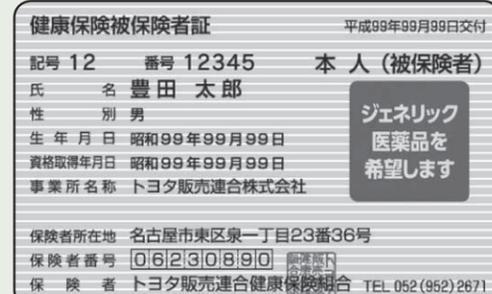


# ジェネリック医薬品を 活用しましょう！

みなさまのおかげで、  
当組合の使用率は73%で  
全国平均以上です。  
(66%)  
引き続きご協力よろしく  
お願いいたします！

この春、就職して社会人になられた方、おめでとうございます。  
みなさんはジェネリック医薬品を使用されたことはありますか？  
まだ使用したことがないけれど、花粉症の薬などを継続して服用されている方は、  
社会人になられたこの機会に、ぜひジェネリック医薬品への切替の検討をお願いいたします。

健康保険証と「ジェネリック希望シール」がお手元  
に届きましたら、健康保険証の余白部分に「ジェネ  
リック希望シール」を貼ってお使いください。



## ① ジェネリック医薬品とは

ジェネリック医薬品は、先発医薬品の特許期間が過ぎた後に  
製造・販売される医薬品です。

- 効き目と安全性は先発医薬品で保証済みのうえ、国が定  
める厳しい品質基準をクリアした医薬品です。
- 飲みやすく工夫されている医薬品も多数あります。
- 開発のコストがかからないので、価格は先発医薬品の5割  
程度、なかにはそれ以上安くなる場合もあります。

継続して薬を  
服用している場合は、  
特に節約効果大！



## ② どうすればジェネリック医薬品に変えられるの？

まずは、医師・薬剤師に相談してみてください。



ジェネリック医薬品は  
使えますか？

事前にネットで調べることもできます！

〈参考ホームページ〉

- かんじゃさんの薬箱(日本ジェネリック医薬品学会)
- かんたん差額計算(日本ジェネリック製薬協会)

※すべてのお薬にジェネリック医薬品があるわけではありません。  
※実際の支払い金額は、薬代の他に技術料や管理料等が加算されます。薬代の差  
額が少ない場合など、お支払合計金額は変わらない、または高くなる場合もあ  
りますので、医師・薬剤師にお問い合わせのうえ、ご変更ください。